

要である。美術工芸品の場合は、保存庫への収納状態での公開、または、博物館、資料館等への寄託等による公開が望ましい。現在、県内における主な文化財公開施設は19館がある。(表5-3-21)。

無形民俗文化財等芸能の公開は、一般の理解と認識を深めるとともに、技の練磨や研究、後継者の養成に役立っている。県では、昭和26年度より毎年民俗芸能大会を開催し、県内に遺存する民俗芸能のうち、価値の高いものを広く公開して、民俗芸能に対する一般の理解と認識を深めるとともに公開芸能の記録保存を行っている。更には、北海道・東北ブロック民俗芸能大会を7道県持ち回りで開催し、民俗芸能の保存伝承を図っている。市町村においても、この種の催しの開催が望まれる。昭和51年度の民俗芸能大会には、県内の代表的な民俗芸能7団体が参加している。

従って、今後は、更に文化財の活用を図るため、積極的な文化財の公開を推進し、民俗芸能については、可能なかぎり発表会を開催して、一般の理解と認識を深めるとともに、保存の推進を図る必要がある。

表5-3-21 文化財公開施設

名 称	所 在 地	設 置 者
福 島 県 美 術 博 物 館	福 島 市	福 島 県
福 島 県 歴 史 資 料 館	〃	〃
本宮町立歴史民俗資料館	本 宮 町	本 宮 町
開 成 館	郡 山 市	郡 山 市
須賀川市立博物館	須賀川市	須賀川市
船引町歴史民俗資料館	船 引 町	船 引 町
石川町歴史民俗資料館	石 川 町	石 川 町
喜多方市郷土資料館	喜多方市	喜多方市
若松城天守閣郷土博物館	会津若松市	会津若松市
裏磐梯民芸館	北塩原村	個 人
野口英世記念館	猪苗代町	財団法人
会津民俗館	〃	個 人
河東村民俗館	河 東 村	河 東 村
奥会津地方歴史民俗資料館	田 島 町	田 島 町
奥会津南郷民俗館	南 郷 村	南 郷 村
相馬市教育文化センター	相 馬 市	相 馬 市
いわき市文化センター	い わ き 市	い わ き 市
勿来美術館	〃	財団法人
四倉史学館	〃	個 人

## 2. 施策の基本方向

### (1) 文化財愛護活動

文化財の保護は、その地域住民の文化財愛護活動によるところが大きいので、地域における文化財愛護活動を盛んにするため、モデル地区の指定を拡大する。また、県民全体の文化財に対する理解と認識を高めるため、市町村との連携を密にし、文化財愛護思想の啓蒙と普及のための事業を促進するとともに、文化財の保護に功労ある個人や団体を顕彰し、愛護精神の高揚に努める。

### (2) 文化財公開

文化の伝承は、まず文化財に接するところから始まる。従って、文化財の公開、発表会を積極的に促進する。常時公開できない文化財等は、個々の文化財に応じた公開体制の整備を図る。また、文化財のスライド、記録映画等を作成し、文化財の活用を図る。